

三島市障がいとくらしを支える協議会 運営会議

* 日 時： 令和5年4月24日(月) 15:30 ～ 17:00

* 場 所： 三島市役所 本館第1会議室

* 出席者： ■ 久保 友明 会長 ■ 伊藤 田恵子 副会長 ■ 山田 龍宏 委員
■ 鈴木 弓子 委員 ■ 橋本 聡子 委員 ■ 山下 みはる 委員
■ 大平 朋枝 委員 ■ 澤 幸恵 委員 ■ 名倉 むつみ 委員
■ 古谷 のりえ 委員 ■ 笹本 絵里花 社会福祉士
■ 津田 崇宏 課長補佐 ■ 青木 聡 精神保健福祉士 ■ 高杉 麻紀 相談員
■ 塩川 健太 事務局員 ■ 柳沢 亜樹子 事務局員 ※■:出席者□:欠席者

* 司会進行： 塩川 健太 事務局員

* 記録者： 柳沢 亜樹子

1 開会あいさつ

久保会長より

「三島市にあります児童発達支援・放課後等デイサービスKONOMIの久保です。今年度から会長という役割をいただきました。何分、初めてのことなのでご迷惑をおかけするかと思いますが、皆さんと一緒にやっていけたらと思いますのでよろしくお願いします。」

各自自己紹介

2 報告事項

- (1) 基幹相談支援センターからの提案・課題
特になし

3 議事

- (1) 副会長選任について

久保会長より伊藤委員を指名し、承認された。

- (2) 成年後見利用促進運営委員の選任について

任期満了に伴う次期委員について、引き続き橋本委員を推薦することとなった。

その他、3/28(火)開催の「三島市成年後見制度利用促進連携協議会」に出席した件について、橋本委員から報告があった。当日は法律・福祉の専門職団体、相談機関、医療福祉団体、地域関係団体の代表者が出席し、成年後見支援センターからの活動報告や今後の計画、および各所の報告および意見交換等がなされた。

- (3) 各チームおよびプロジェクト等の報告事項について

- ① 人材育成チーム： 4/20(木)開催、次回は5/17(水)開催予定

- ・ チーム設置計画の作成

集合型研修:1回/年の企画(テーマは1)横のつながり&情報共有2)障がい特性への理解スキル 3)アセスメントスキルアップ)、およびオープンミーティングの開催。

⇒次回運営会議までに提出予定

- ・ TABUNリストの更新

- ・ チームメンバーの変更

異動に伴い若狭メンバーが退任し、その他の変更はない。

② 発達障害児支援の連携検討チーム： 4/21 (金)開催、次回 6/16(金)開催予定

- ・ アンケート内容の作成について

1)幼稚園・保育所 2)小学校・中学校 3)福祉関係者 計 3 種類の作成。共通項目を一部もうけることで意見の対比ができるようにした。

⇒チームから回答してもらいやすい依頼方法についての相談があり、“「学校教育課」「こども保育課」の連名での依頼”“アーチからの依頼文を受けて「学校教育課」等の文面を添えて依頼”等の意見があがった。運営委員にて依頼方法やアンケートの文面等について更なる意見等があれば～5/12(金)までに笹本委員に連絡し 6/16(金)の会議にてアンケート等を取りまとめていく予定。

③ 相談・サビ管連携チーム

- ・ チームの活動報告(継続希望)について

「課題集約・場の設定プロジェクト」では、3 月に実施したアンケート結果をもとに再検討していく予定。

「情報集約プロジェクト」ではネットワークミーティング分科会の情報交換で得られた情報をもとに「相談・サビ管連携のためのチェックリスト活用プロジェクト」と連携しながら協議していく予定。

「相談・サビ管連携のためのチェックリスト活用プロジェクト」では、チェックリスト簡易版を作成し相談支援専門員に確認してもらっており、この後は配布・活用を進めていく予定。

⇒次回運営会議までに本年度の活動予定を提出

(4) ロードマップについて

① 災害対策チーム設立

- ・ 前年度メンバーからの残留者を確認中。次回運営会議で報告、検討をしていきたい。
- ・ 運営委員より、「佐野あゆみの里運営委員会」で新谷地区自治会の方が、災害対策ネットワーク委員会に興味を持っていたので、メンバーとして参加してもらっても良いのではとの提案があった。

② 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築にむけた協議の場の設置

- ・ 福祉計画では、令和 5 年度内に協議の場を 1 回以上実施する計画となっている。基幹相談支援センターを中心に検討を進めていくこととなっているが、まずは協議の場を設置するための準備委員等のメンバー選出について検討し、次回運営会議で報告予定。

① 医療的ケア児支援のための協議の場の設置

- ・ 「発達障害児支援の連携検討チーム」にて検討したところ、レアケースではあるが年に 1～2 件ほどはある。制度上の課題、金銭的負担等の様々な課題があることが見えてきた。過去からの連携で上手くつながった例もあったようだ。
- ・ 運営委員より、新たな場を設けるよりは、実際に支援が必要な医療的ケア児の関係者が集まり課題解決を検討するケース会議、もしくは事例を報告集約する場(振り返る場)を設け、そこから課題抽出、解決に向けた取り組みへの検討をしていくことを積み重ねることで協議の場とみなしてはどうかとの意見があった。引続き「発達障害児支援の連携検討チーム」のメンバーに協力してもらいながら協議(模索)していく。

4 閉会あいさつ

伊藤副会長より

「あらためましてひまりの伊藤です、よろしくお願いします。運営委員として参加をさせていただくようになり1年満たなく、この場にいるので落ち着かない状態です。今まで自分が経験してきたことであつたり、つながりであつたりをこの中でも活かしていけたらいいなと思いますので、よろしくお願いします。」

次回開催予定

日時： 令和5年 7月24日(月) 15:30～17:00

場所： 三島市役所 本館第2会議室